

# 山田市民センター

## 事例報告

山田市民センター  
館長 眞壁 直人



# 山田市民センターの略歴

**1988年(昭和63年)4月 1日**

山田市民センター及び山田公民館として開館

**1989年(平成元年)4月 1日**

山田市民センターと改称する。

**2018年(平成30年)4月14日**

全面改修工事が終了し開館

# 施設概要

## ◆所在地

仙台市太白区山田北前町 1 3 - 1



## ◆敷地面積

4,434.93m<sup>2</sup>

## ◆建物延床面積

1,496.88m<sup>2</sup>



# 山田市民センター担当エリア図



山田市民センター

# 山田市民センター管内地域の特性

本地域は鈎取山、旗立山の丘陵・麓に位置する豊かな自然と遺跡などの歴史的遺産があり、近年は大型商業施設が立ち並び、買い物にも便利な地域となっている。医療機関、福祉施設も充実しており高齢者にとっても住みやすい地域である。



# 山田市民センター管内の地域資源

- ・ 鹿除け土手（杉土手）

藩政時代に、仙台藩の森林（御城林）と里との境界に作られた土手。  
山田市民センターの敷地内にその遺構が見られる。

- ・ 仙台市縄文の森広場

約4,000年前の山田上ノ台遺跡を保存し活用した施設。

- ・ 仙台市太白山自然観察の森

平成3年に設置。レンジャーが常駐し、ガイドウォークや自然観察会を開催している。

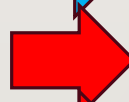
- ・ 楽元の森

上野山小学校敷地内にある楽元の森は、地域力創造支援事業で整備を進め、地域コミュニティを活性化させる場所として大きな地域資源となっている。

# 担当エリア人口(令和5年5月1日現在)

21,089人

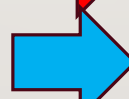
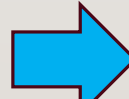
## ・人口増加率(人)

|         | 2013年(平成25年) |                                                                                       | 2023年(令和5年) | 増加率    |
|---------|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------|--------|
| 上野山小学校区 | 10,025       |    | 10,303      | 2.8%   |
| 太白小学校区  | 5,118        |    | 4,498       | -12.1% |
| 人来田小学校区 | 6,567        |    | 6,288       | -4.2%  |
| エリア全体   | 21,710       |                                                                                       | 21,089      | -2.9%  |
| 仙台市全体   | 1,035,334    |  | 1,051,958   | 1.6%   |

# 担当エリア世帯数(令和5年5月1日現在)

10,148世帯

## ・人口増加率(世帯)

|         | 2013年(平成25年) |                                                                                       | 2023年(令和5年) | 増加率   |
|---------|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------|
| 上野山小学校区 | 4,323        |    | 4,927       | 14.0% |
| 太白小学校区  | 2,239        |    | 2,220       | -0.8% |
| 人来田小学校区 | 2,830        |    | 3,001       | 6.0%  |
| <hr/>   |              |                                                                                       |             |       |
| エリア全体   | 9,392        |   | 10,148      | 8.0%  |
| 仙台市全体   | 475,401      |  | 531,049     | 11.7% |

# 担当エリア高齢化率(令和5年5月1日現在)

|         | 65歳以上人口(人) | うち75歳以上人口(人) | 高齢化率    |
|---------|------------|--------------|---------|
| 上野山小学校区 | 3, 2 3 0   | 1, 9 0 1     | 3 1.3 % |
| 太白小学校区  | 2, 0 9 0   | 1, 3 6 1     | 4 6.5 % |
| 人来田小学校区 | 2, 6 4 2   | 1, 6 0 6     | 4 2.0 % |
| <hr/>   |            |              |         |
| エリア全体   | 7, 9 6 2   | 4, 8 6 8     | 3 7.8 % |
| 仙台市全体   | 264,979    | 136,829      | 2 4.6 % |

# エリア内の課題について

- ◆ エリア内の65歳以上の**高齢化率は37.8%**と、仙台市全体の24.6%と比較して高く**高齢化が進展**している。**町内会組織等の担い手不足**も深刻な状況であり、**世代交代もなかなか進まない**状況である。
- ◆ 児童館併設でない当センターでは、管内の児童館や保育所等が充実していることもあり、**子育て世代の来館・利用率はあまり高くない**。

# エリア内の課題解決へ向けて

- ◇利用率の高い高齢者世代と子育て世代や子供達との世代間交流を一層促進させる。
- ◇地域を牽引する担い手や人材の育成を図る。
- ◇山田鈎取地区のみならず人来田地区、太白地区の人々の利用や関わりを深める。
- ◇エリア内の小中高、大学との関わりを深め、講座やおまつり、ボランティアなどでつながりを持てるようにする。

# 山田市民センターの主な活動①

## I, 事業(講座)の実施

- ①学習ニーズ・地域課題を踏まえた講座
- ②市民の参画により実施する講座
- ③子どもたちの育成・交流の場の確保に資する講座
- ④地域の防災・減災に資する講座

# 山田市民センターの主な活動②

## Ⅱ，講座以外の事業の実施

### ①活動支援

（ボランティア・サークル活動・市民活動・ジュニアリーダー）

### ②コーディネート業務

（地域住民・地域団体・学校等・行政・専門機関）

### ③学習情報・地域情報提供

（地域住民・市民）

# I 地域住民本位の生涯学習拠点としての機能

## 『山田出前講座』

山田鈎取地域に比べ、人来田・太白・上野山地区へ市民センターが出向き、地域のニーズに合った講座を開催することで、**各地域とのきずなを深め、地域の課題解決につなげる。**

### 人来田地区



### 太白地区



### 上野山地区



# 『山田豊齢大学』

高齢者が定期的に市民センターに足を運び、様々な学びを深め交流の機会を持つことで、心豊かな生活を送れるように支援する。



## Ⅱ 地域の交流・拠点としての機能

### 『山田音楽祭』

#### (スクール音楽祭・音楽サロン山田)

- ・ 市民企画として地域住民が企画委員となりエリア管内の地域の人々同士が触れ合う中で交流を深め、音楽を通した「地域づくり・人づくり・子どもたちの交流」を実現する。
- ・ DXの取り組みとして、YouTubeによる生配信を行い、広く演奏会を視聴していただく。



# 『山田ふれあいまつり』

- ・「山田ふれあいまつり実行委員会」が中心となり、管内のあらゆる世代が交流できる地域のおまつりとして開催する。
- ・管内すべての小中高等学校、保育所や、福祉施設や病院、消防署等の参加やボランティアの協力を得てコミュニティづくりと振興を図る。



## 第25回 山田ふれあいまつり



# Ⅲ 地域のコミュニティづくりとしての機能

## 市民参画型事業『楽元の森プロジェクト』

- ・地域資源である「楽元の森」の活用を通して異世代間交流を図る。
- ・キッズスタッフ(子ども企画員)を取り入れ新たな人材発掘、地域の活性化につなげる。



# IV 地域のコーディネート機能

## 震災を踏まえた市民センターの役割と取組

### 『地域総合防災訓練(講座)』

- ・ 地域内各町内会、行政、消防署、学校等との連携と協働をはかる。
- ・ 地域全体の防災意識及び防災力の向上のため、市民センターが中心となって各機関を結び、地域総合防災訓練全体をコーディネートする。



# V 地域の情報ステーション機能

## 『山田鉤取まち物語運営委員会』

- ・地域の住民が地域の歴史を知る機会を提供し、地域との関わりをもてるよう積極的に取り組んでいる。
- ・動画の制作を通して、地域の情報の保存などのアーカイブを行っている。



# 山田市民センターの特色ある事業

地域の交流・拠点としての機能

## 山田かがやき隊

### □ 講座の背景と目的

- ・高齢者の方々と子育て世代の方々の交流に、小学生を含めた異世代間交流を図る。
- ・児童館、民生委員児童委員等の諸団体との連携によって地域全体の見守り体制の構築へとつなげる一助とする。

# □ 講座の概要

- 平成30年度より継続して行っている。
- 年齢や対象を絞らず、**地域住民の誰もが参加できる内容で企画**する。
- **連携先の団体もスタッフ**となり運営に参加する。



- ・令和5年度は「民生委員児童委員協議会」  
「太白マイスクール児童館」  
「上野山児童館」  
「人来田マイスクール児童館」  
「放課後デイサービス『おり〜ぶ』」

と連携

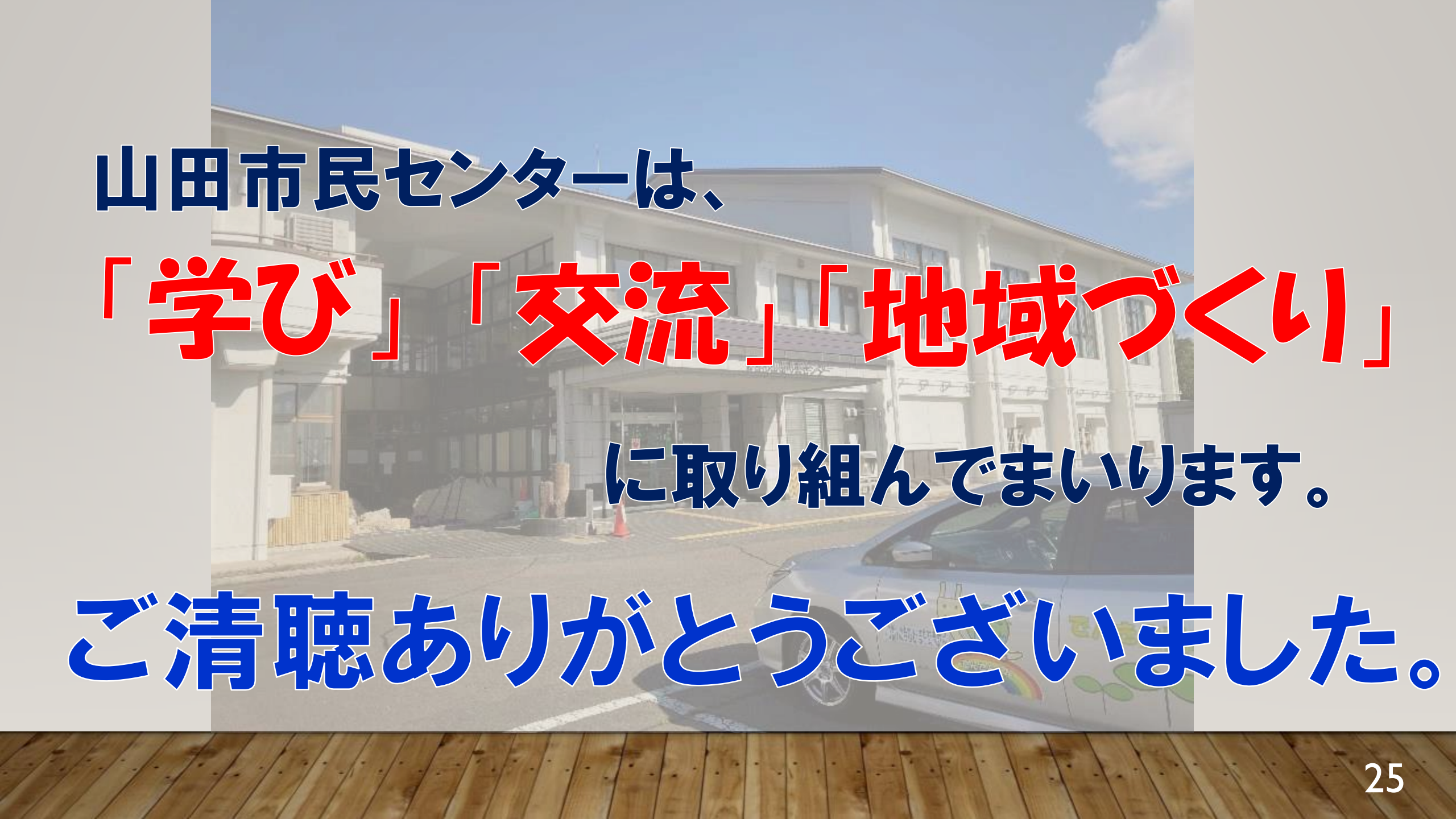


これらの連携先の職員などが、講師からあらかじめ研修会で学び、当日はそれぞれのグループの担当として、作品の制作などをサポートする。

## □成果と課題

- お互いの教えあい等の中で、普段なかなか話す機会のない、祖父母世代・父母世代・子ども世代の世代を超えた異世代間交流が進んだ。
- 話し合いや研修会も含め、連携団体同士の接点が生まれ、協働意識が生まれた
- 放課後デイサービスの団体の施設利用者の皆さんとの交流がもう少しできるとよかった。





山田市民センターは、

「**学び**」「**交流**」「**地域づくり**」

に取り組んでまいります。

ご清聴ありがとうございました。